



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



ロータリーは
機会の扉を開く

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：鳥山 優子 副会長：清水 雅広 幹事：江藤 博一 クラブ会報委員長：葛西 敬

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30

会場 グランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2021年 4月 8日 第 3305 回 週報第 3305 号

本日 4月 8日	会員数 61名	対象者 60名	出席者 38(37)名	出席率 62.30%			
前々回 3月 25日	会員数 62名	対象者 61名	出席者 38(38)名	出席率 62.30%	MUP 2名	計 40名	修正率 65.57%

本日の卓話者ご紹介

平塚市市民部文化・交流親善担当
国際交流員 チェカナビチューテラサ 様



卓話

「リトアニア・美と発展の国」

株式会社 平塚市市民部文化・交流親善担当
国際交流員 チェカナビチューテラサ

皆さん初めまして。平塚市の国際交流員のチェカナビチューテ・ラサです。私はリトアニアで生まれ育ち、それからアイルランドとイギリスで働き、ロンドン芸術大学を卒業しました。日本での生活は五年、平塚に来る前は徳島県で英会話講師として働いていました。昨年の10月からは平塚市の国際交流員としてリトアニア共和国の都市との国際交流活動を推進するために日々活動しています。

リトアニアはヨーロッパの北東、バルト三国の一番南にある国です。人口は279.5万人で面積は6万5300km² (北海道の80%くらい)。首都はヴィリニウス(人口は54.4万人)です。国語はリトアニア語です。2004年からEUに加盟、2015年から通貨はユーロ(€)になりました。日本からの距離は約8000キロ、直行便がなく飛行機で13-15時間かかります。時差は3月から10月は-6時間、11月から2月は-7時間です。リトアニアは自然や優れた建築が多く、美しい風景が多く見られる国です。

リトアニアの産業を紹介します。特に世界中で評判がよいリトアニアのICT(情報通信技術)が有名です。また、生命科学のバイオ技術も有名です。医療用以外にも、リトアニアのレーザー技術は世界市場で上位です。

リトアニアの建設産業は、価格以上の高い品質があり、ヨーロッパ市場で人気があります。建材の輸出だけではなく、海外の国際的なプロジェクトで働く労働者の市場も多いです。木材加工も主な産業です。生産量の約3分の2は90か国以上に輸出しています。リトアニアの家具は、高い品質の製品を製造する長年の伝統があります。

アパレル、繊維、革製品の産業も盛んです。リトアニアのリネン、ウール、その他の布地は家庭用の布製品や子供服として人気があります。数多くの有名ブランドの下請けをしています。名物のリネンは日本でも一般的になってきました。家庭用の布地、リネン生地、そして最近ではリネンマスクの需要もありました。

他にも、リトアニアでは琥珀が名物です。特に、琥珀で作られたジュエリーは多くの国で希少なため、エキゾチックで人気です。リトアニアの食品産業は、ビール、チーズ、チョコレート、はちみつが特に有名です。また、日本ではおなじみのカニカマはリトアニアでも人気です。リトアニアはすり身加工品においてEU最大の輸出国です。



その他のリトアニアで優れている産業は化学工業、金属加工、機械機器製造、運送業、ロジスティクス、環境保護、再生可能エネルギー、サイバーセキュリティ、ドローンシステム、印刷、製紙とビデオゲーム産業です。

自己紹介

- リトアニア共和国ヴィリニウス在住
- アイルランドとイギリスで仕事：サービス業、ファッションデザイン
- ロンドン芸術大学でファッションイラストレーションを専攻
- 2014年から平塚市国際交流員として活動中
- 2020年10月から平塚市の国際交流員
- 3か国語：リトアニア語、日本語、英語
- 趣味：カフェイン、旅行、自己啓発、読書、カーディング、DIY等

リトアニアは急速に発展している国で、活発で革新的な産業が数多くあります。優れたインフラと安い運用コストも備えていることと、

伝統工芸と新技術を両立していることがリトアニアの特徴です。美と発展著しいリトアニアへ是非、訪問してください！



左から平塚市文化交流課の柴崎様、鳥山会長、国際交流員のチェカナビチューテ ラサ様

会長報告

本日は、リトアニア共和国出身のチェカナビチューテ・ラサさんに卓話をさせていただきます。ラサさんは、2020年10月から国際交流委員として平塚市職員に就任されています。ところでなぜ、平塚市とリトアニア共和国がこうして交流することになったのか。まずはそのことについてお話いたします。

政府は、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会開催に向け「ホストタウン構想」を計画しました。ホストタウンとは、オリンピック・パラリンピック参加国と全国の自治体が相互交流を図り、共生社会の実現や地域の活性化などを旨とする取り組みのことです。

この取り組みに平塚市もホストタウンとして名乗りを上げ、平成28年1月にリトアニア共和国のホストタウンとして登録を受けました。そして昨年10月から、リトアニア共和国の文化紹介や情報発信、市民交流などを目的として、平塚市で初となる国際交流委員、チェカナビチューテ・ラサさんが就任することになりました。

リトアニア共和国と聞いて私が思い出すのは、命のビザで有名な杉原千畝です。杉原千畝の記念館がリトアニア共和国にあるのは有名ですが、恥ずかしながら、それくらいの情報しか知りませんでした。

一方ラサさんは、平塚に来てまだ半年ですが、おそらく私より平塚に詳しい平塚通だと思っています。というのも、ラサさんは湘南ジャーナルに連載を持っているのですが、そこで平塚市の「いいな〜」と思ったところをたくさん書いてくださっているからです。

最新の記事では「私の“平塚といえば”は、平塚の名産品「相州だるま」です」とおっしゃっています。我々地元民からすれば、平塚といえば海、が真っ先に思い浮かびますよね。これが、「平塚といえば相州だるま」という

答えがポンと出てくるのは、さすが目の付け所が違うなと思いました。と同時に、海外の方から見た平塚の良さを知ることができ、私も平塚っていいところなんだと改めて思うことができました。

私たちは同じ物事を見聞きしても、一人一人感じ方はまるで違います。例えば、相州だるまを見たとき「かつこいい」と思う人もいれば「かわいい」と感じる人もいます。「ちょっと怖い」と思う人もいれば、「なんだか元気をもらえそうだ」と感じる人もいないのでしょうか。1人1人個性があり、価値観も考え方も違う。だからこそ、私たちは対話を通じて、お互いを理解しようと努める必要があります。

自分の価値観や考えに合わないからといって「それは違う」と否定してしまえば、決して分かり合うことはできないでしょう。そのため私を含め、みなさんにもぜひこの機会に多様な在り方を相互に認め合うにはどうすればいいかを考えてもらえればと思います。

ラサさん、平塚ロータリークラブへ、ようこそ。私たちに新たな視点を与えてくれてありがとう。アチュウ。

幹事報告

◎4月10日(土)13:00より米山奨学生オリエンテーションが開催されます。

カウンセラーの江藤幹事が出席されます。

◎平塚市美術館より展覧会のご案内です。

4/24より6/13まで開館30周年記念として、川瀬巴水(かわせ はすい)展が開催されます。

大正から昭和にかけての風景版画が展示されます。ご招待券を2枚頂きましたので、ご興味のある会員は事務局までお申し出ください。

委員会報告

・今週の委員会報告はございません



95歳のお誕生日を迎えられる升水富次郎会員と鳥山会長

訃報

小笠原 勲 (おがさわら いさお) 会員
(医療法人社団 小笠原医院 院長)

1932年(S.7年) 6月22日生まれ
1977年(S.52年) 11月10日平塚RC入会
第49年度(1999-2000) 会長
2021年4月2日ご逝去 享年88歳



心よりご冥福をお祈り申し上げます。



入会された JTB 神奈川西支店長の宮下様(左)と
横浜銀行平塚支店長の菅沼久志様(右)



JTB 神奈川西支店支店長の
宮下幸雄様



横浜銀行平塚支店支店長の
菅沼久志様



升水一義会員より小笠原勲会員ご逝去のご報告



鳥山会長よりベネファクターの表彰状を
受け取られた常盤卓嗣会員

今週のお祝い

誕生日祝い・・・升水富次郎会員、日坂泰之会員
結婚祝い・・・森誠司会員、梅干野修司会員

メークアップ (MUP) 2名

常盤卓嗣会員、山口紀之会員

本日のスマイル 15名

ゲスト 3名

平塚市市民部文化交流親善担当
国際交流員 チェカナビビューテ ラサ 様
平塚市市民部文化交流課 課長 柴崎恵子 様
平塚信用金庫 本店営業部 部長 市川雅範 様

ビジター 0名

卓話・行事予定

4月15日(木) 写真家 田村美樹 様
4月22日(木) 入会記念卓話 松本崇 会員

市内例会変更

4月14日(水) 休会 ⇒ 通常例会

